

何がring currentを作っているか？

名古屋大学太陽地球環境研究所 総合解析部門M1
矢後和也

現在でも何がring currentを
形成しているかよくわかっていない
のではないか？

idea

- ① IMF B_z が南向きになると、大きな substormがおきる。substormがおきると磁気圏尾部の粒子は地球側へ突発的に注入される。(substorm)
- ② IMF B_z が南向きに大きくなると、磁気圏全体にかかる電場が強まり、磁気圏尾部の粒子が地球へ押し寄せる。(convection enhancement)

③ IMF B_z が南向きに大きくなると磁気圏対流が強まると同時にsubstormもおこりやすくなる。つまり対流もsubstormもどちらもring currentを形成する。

自分的には③の考えのような気が...

つまりsubstormとring currentの形成、convection bayとring currentの形成の関係がわかっていないのではないか？

それぞれの関係をなんとか調べられないだろうか？

